

研究開発実績_1

| | |
|-------|---|
| 開発技術名 | 鑄造歩留り10%以上向上させる新押湯方式による鑄造方法の開発 |
| 委託者 | 中部経済産業局 |
| 委託先 | 一般社団法人日本鑄造協会 |
| 共同開発者 | 城田鑄工株式会社、株式会社マツバラ、株式会社瓢屋 |
| 開発概要 | 従来技術の押湯方式から、押湯効果の高い揚り押湯方式に変更することで、大幅な歩留り改善を目指す。しかし、揚り押湯方式で使用するスリーブはコストや品質、環境面から、その使用は限定されている。そこで、揚り押湯方式に適した安価、無害なスリーブを用い、全く新規な発想による新型押湯方式の技術開発の研究である。 |
| 期間 | 平成24年度～平成25年度～現在 |
| 表彰 | 鑄造歩留りを向上させる空気断熱押湯スリーブの開発 平成27年 一般社団法人素形材センター会長賞 |
| 特許 | 押湯空間形成部材の製造方法 平成31年 |
| 資料リンク | 平成25年度戦略的基盤技術高度化支援事業 研究開発成果等報告書概要版 中小企業庁ウェブサイトリンク https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/portal/seika/2012/24142110052.pdf |